

# 与野党に賛否交錯

中国地方  
参院議員

参院「1票の格差」是正

と足早に立ち去った。

2合区を含む10増10減案

に向けた選挙制度改革をめ  
ぐり、「島根・鳥取」と徳

林方正農相（山口）は、  
舞立氏の訴えを「傾聴に値  
する」と述べた一方、「合

で1票の格差は3倍程度に  
縮小する見通し。民主党の  
江田五月最高顧問（岡山）

島・高知」の合区を含めた  
10増10減案の成立が確実にな  
った9日、中国地方選出  
の参院議員からは与党、野  
党それぞれに賛否の声が上  
がった。

する」と述べた一方、「合  
区は」政治判断としてやむ  
を得ない」。江島潔氏（山  
口）も「党参院執行部の苦  
渋の決断に従いたい」と話  
した。

は「最低限の対応。2倍未  
満に改善しないと違憲の問  
題は解消されない」と指摘  
した。  
同党の森本真治氏（広島）

国会内であった自民党の  
参院議員総会。反対の立場  
を表明した舞立昇治氏（鳥  
取）は総会后、「地方軽視  
につながる。残念でならな  
い」と憤った。同じく合区  
対象の島田三郎氏（島根）  
も「反対なものは反対だ」

野党にも賛否が交錯す  
る。次世代の党の浜田和幸  
氏（鳥取）は「最高裁判決  
への対応を先送りしてきた  
が、小さな一歩でも改善す  
る。鳥取と島根が先鞭を付  
ければいい」と合区を歓迎  
する。

も10増10減案を「小手先の  
改革にすぎない」と批判。  
民主、公明両党が合意した  
「12増12減」案の実現を引  
き続き目指す考えを強調し  
た。  
（城戸収、清水大慈、藤村  
潤平）